

スマートウォッチ CHRONOWEAR

クロノウェア

QSW-01H

取扱説明書(保証書付)



ご使用になる前に

この取扱説明書
(保証書付)
を最後までお読みのうえ
正しくお使いください。

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間:

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用にならない場合がございます。

メールでのお問い合わせ:

E-mail: support@qriom.com

ホームページ: [キュリオム](http://qriom.com) 

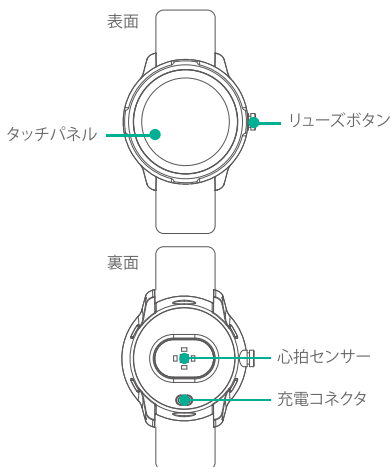
この度は、スマートウォッチ クロノウェアをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分に生かして正しくご愛用ください。

目次

本製品の紹介	3
スマートフォンアプリ	3
製品諸元	4
1. 使用方法	5
① 基本操作	5
②スマートフォンとの Bluetooth ペアリング	5
③ 充電	6
④ デバイスパスワードの設定	6
⑤ ファームウェアの更新	7
⑥ 工場出荷時状態に戻す	7
2. 機能と操作の説明	7
1. 常用機能	7
1.1 運動記録モード	7
1.2 歩数計	8
1.3 心拍計	8
1.4 睡眠モニタ	9
1.5 スマートフォンを探す	9
1.6 ストップウォッチ	10
1.7 カウントダウン	10
1.8 天気、気温、UV 指数の表示	11
2. 通知機能	11
2.1 アラーム	11
2.2 電話着信時のマナーモード、応答拒否	12
2.3 ショートメッセージ / アプリメッセージ通知	13
2.4 座りすぎアラート	13
2.5 Bluetooth 接続切断通知	14
2.6 運動目標達成通知	14
3. その他の機能	14
1.1 装着テスト	14
1.2 測定データの同期	14
1.3 時計文字盤のスタイル設定	15
1.4 腕を上げて画面オン	15
1.5 各種機能設定の初期状態	15
1.6 オン・オフ設定	16
1.7 省電力の設定	16
1.8 その他	16
アフターサービス	17
製品保証書	18

本製品の紹介

本製品は、心拍センサー、加速度センサーを備え、バイタルサインや運動、睡眠状況をモニターすることでユーザーの健康状態を可視化し、健康な生活作りに役立つものです。スマートフォンアプリと連動することで、各種設定の収集データをスマートフォンと同期することができます。健康管理のほか、スマートフォンの電話着信通知、アラーム、メッセージ通知などの機能も備えます。小型高性能のスマートウォッチです。



スマートフォンアプリ

スマートフォンで下記のQRコードを読み取るとダウンロードサイトにアクセスできます。



iOS 用



Android 用

iOS用スマートフォンアプリは、Apple Healthcareアプリに健康データを同期することができます。

製品諸元

内蔵バッテリー	充電式リチウムイオンポリマー電池
連続動作時間	最長約 7 日間（設定による）
充電時間	約 3 時間
対応 OS	iOS 8.0 以降 /Android 5.1 以降
防塵防水	IP67
材質	ABS 樹脂、アルミニウム合金、シリコン
充電方式	専用充電座付きケーブル
ベルト幅	22 mm
Bluetooth バージョン	4.0
液晶画面サイズ	1.3 インチ（円形）
画面解像度	240 x 240
タッチパネル	シングルタッチ
ボタン	側面リユーズボタン
バッテリー容量	280 mAh
ケース寸法	51.8 x 47 x 12.5 mm
重量	約 39.5 g（ベルトを含む）
カラーバリエーション	Black / White / Red

1. 使用方法

① 基本操作

- (1) 起動：右側面のリユーズボタンを3秒間長押しすると起動し、時計文字盤が表示されます。
- (2) ボタン操作：リユーズボタンを短く押すと時計文字盤に戻ります。
- (3) 時計文字盤の選択：時計文字盤画面を上下にスライドすると4種類の文字盤スタイルからお気に入りのものを選択できます。



- (4) タッチパネル操作：画面を指で左右にスライドすると画面が切り替わります。メニューがある場合、タップすることでメニュー画面に切り替わります。右にスライドすると元の画面に復帰します。
- (5) 画面点灯：画面消灯時にタッチパネルをタップすると画面が点灯し、時計文字盤が表示されます。本製品を腕に付けた状態では、振り上げる動作で点灯させることもできます。この点灯動作の設定は、スマートフォンアプリで変更できます。
- (6) 電源オフ：画面を左右にスライドし、電源オフ画面で3秒間長押しすると電源がオフになります。

② スマートフォンとのBluetoothペアリング

- (1) 本製品は、スマートフォンとBluetoothで接続して使用します。
Google Play (Android OS) やAPP Store (iOS) で“WearLog”を検索し、ダウンロードとインストール→スマートフォンのBluetooth機能をオン→“WearLog”アプリを開く→デバイスに接続してください。スマートフォンアプリと本製品（スマートウォッチ）をペアリングすることができます。“WearLog”アプリでウォッチの設定を行うことができます。

(2) Bluetooth接続の解除：

Bluetooth接続（本製品との接続）を解除したいときは、下記の手順で行ってください。

方法① “WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→接続を解除

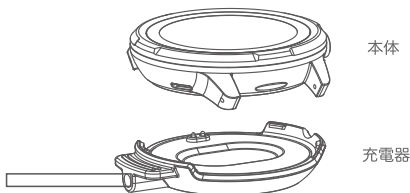
方法② スマートフォンのBluetooth機能をオフにする。

③ 充電

(1) 充電量不足：本製品は充電式です。

- a. 低電力アラート：スマートウォッチの充電量が不足している時に通知します。画面消灯時にタッチパネルを短くタップすると低電力アイコンが表示されます。1秒後に時計文字盤に切り替わりますが、時計文字盤（天気、気温表示画面）の電池アイコンも点滅します。3秒間操作がない場合、画面は消灯します。
- b. 低電力自動オフ：電池残量が少ない場合、自動的に電源がオフになります。この時、リユースボタンを3秒間長押しすると低電力アイコンが表示されますが、電源は入りません。

(2) 充電：電源オフの状態でウォッチを充電すると、自動的に電源が入り、時計文字盤が表示、電池アイコンも点滅します。充電中は、短くタップして時計文字盤を表示させる以外の操作はできません。また、充電中にスマートウォッチを動かすと、画面が点灯し、充電中を示すアニメーションが表示されます。この表示は8秒後に消灯します。



④ デバイスパスワードの設定

必要に応じてウォッチとの接続パスワードを設定できます。パスワードを設定すると、スマートフォンと接続する際にパスワードの入力が必要になります。初期パスワードは「0000」に設定されています。

再設定方法：“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→パスワード変更→新旧のパスワードを入力→再設定

パスワードを忘れてしまった場合、「睡眠」画面でタッチパネルを6秒間長押しすると初期パスワードにリセットされます。その場合、パスワード入力なしでスマートフォンと接続できます。

⑤ ファームウェアの更新

スマートウォッチのデバイス・ファームウェアに更新がある場合、アプリ接続時にファームウェア更新通知が行われます。

⑥ 工場出荷時状態に戻す

スマートウォッチのデータを削除し、工場出荷時の状態に戻すには次のような操作を行ってください。

“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→データをクリア

この操作後、ウォッチのデータはすべて削除され、各種設定も初期設定値に戻ります。

2. 機能と操作の説明

① 常用機能

1.1 運動記録モード

(1) 機能紹介

- 運動前に運動タイプを選択することにより、収集データをウォッチの画面や“WearLog”アプリで確認することができます。屋外ランニング、屋外ウォーキング、室内ランニング、室内ウォーキング、トレッキング、ランニングマシン、屋外サイクリング、フィットネスバイク、クロストレーナー、ローイングマシンの10種類の運動モードを選択できます。このうち、屋外ランニング、屋外ウォーキング、室内ランニング、室内ウォーキング、トレッキングのモードでは、運動時間、心拍数、消費カロリー、歩数、移動距離、ペースを記録します。ランニングマシン、屋外サイクリング、フィットネスバイク、クロストレーナー、ローイングマシンのモードでは、心拍数、消費カロリーを記録します。いずれのモードでも、運動の途中で記録を一時停止し、任意に再開することができます。
- 自動終了：ウォッチが運動状態にないと判断した場合、自動的に運動モードを終了します。
- データ保存：“WearLog”アプリと接続していない場合、直近3回までの運動データは、ウォッチに保存され接続時に転送されます。

(2) 操作説明

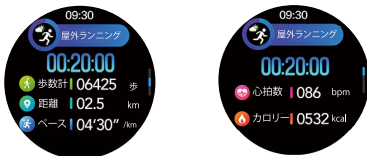
- 記録の開始：時計文字盤を左右にスライドして機能選択画面の「運動」アイコンをタップして、運動モード選択メニューを表示させます。上下にスライドすると他のモードが表示されます。屋外ランニングを例にとると、「屋外ランニング」をタップすると記録が開始、表示されます。上下のスライドで他の収集中データが表示されます。しばらく操作を行わないと、自動的に画面が消灯します。タッチパネルのタップ、腕の振り上げ動作で再表示します。

- b. 一時停止と記録の終了：収集中のデータ表示画面で上下にスライドすると、「一時停止/終了」画面に切り替わります。「一時停止」をタップすると運動記録が一時停止し、「再開」で再開します。「終了」をタップすると運動記録モードを退出し、このセッションの運動データを表示します。もし運動時間が短すぎる場合は、データが保存されない旨のお知らせを表示します。



1.2 歩数計

- (1) 機能紹介：この画面では、1日の総歩数、移動距離、消費カロリーを表示します。ウォッチの時刻で毎日0時にリセットされます。
- (2) 操作説明：時計文字盤からタッチパネルを指で左右にスライドすると歩数計の画面に切り替わります。



1.2 心拍計

(1) 機能紹介

- a. 心拍数計測：心拍計測画面では、心拍数の計測が行え、計測後すぐに結果が表示されます。この画面は、60秒間操作しないと自動消灯し待機状態となります。
- b. 心拍数自動モニタ：“WearLog”アプリでこの機能のスイッチをオンにすると、スマートウォッチは定時（10分間おきに1回）で心拍数を自動モニターし、データを記録します。スマートフォンとウォッチをペアリングすると、データがアプリ側にアップロードされます。
- c. 心拍アラート：心拍数自動モニタがオンになった状態で、心拍数の上限値を設定することができ、この場合、もし心拍数が上限値を超えた場合、心拍アラートが表示されます。

(2) 操作説明

- a. 心拍数計測：時計文字盤を左右にスライドし、機能選択画面に切り替え、心拍アイコンをタップすると心拍計測画面で計測を開始します。しばらくして計測が完了すると計測値が表示されます。計測できなかった場合は、“- - -”が表示され、その後待機状態になります。

- b. 自動モニタの設定：“WearLog”アプリで設定します。

“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→スイッチ設定→心拍数自動モニタ

- c. 心拍アラート：“WearLog”アプリで設定します。

オン・オフ：“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→心拍アラート

心拍数設定：「心拍アラート」をタップ→心拍数上限設定→保存



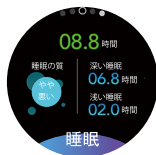
1.4 睡眠モニタ

- (1) 機能紹介：睡眠時にスマートウォッチの装着が必要です。睡眠後、ウォッチ画面では睡眠時間や質、浅い睡眠時間、深い睡眠時間を表示します。“WearLog”アプリでは、それに加えて、寝入り時刻、目覚め時刻、目覚め回数、深浅睡眠時間分布図が表示されます。ウォッチの時刻で毎日0時にリセットされます。

(2) 操作説明

- a. スマートウォッチ側：時計文字盤から指で左右にスライドして「睡眠」画面に切り替えます。

- b. アプリ側：“WearLog”アプリを開く→健康データ→睡眠→データを見る



1.5 スマートフォンを探す

- (1) 機能紹介：スマートフォンがBluetoothで接続されている場合は、スマートウォッチの操作で、離れているスマートフォンから音を鳴らすことができます。(スマートフォンが消音設定の場合は鳴りません。)

(2) 操作説明

- a. スマートフォンを探す：時計文字盤を左右にスライドし、機能選択画面に切り替え、「スマホを探す」アイコンをタップします。ウォッチとスマートフォンがBluetooth接続している場合、スマートフォンでバイブレーション&お知らせ音が鳴ります。音量はスマートフォンの設定に依存します。Bluetoothが切断されている場合は、画面に未接続の表示がされます。Bluetoothが届かない距離の場合も同様です。
- b. 探すのをやめる：ウォッチの「スマホを探す」画面を指で右にスライドして機能選択画面に戻る、またはリユーズボタンの押下で、「スマホを探す」が中止されます。「スマホを探す」機能は1分間後に自動的に終了します。



1.6 ストップウォッチ

- (1) 機能紹介：一時停止機能付きのストップウォッチ機能があります。
- (2) 操作説明：時計文字盤を左右にスライドし、機能選択画面に切り替え、ストップウォッチアイコンをタップするとストップウォッチ画面が表示されます。「スタート」ボタンで時間測定が始まり、一時停止/再開、リセットができます。



1.7 カウントダウン

- (1) 機能紹介：この機能はカウントダウン式タイマーです。ウォッチで設定した時間に到達すると画面表示とバイブレーションでお知らせします。

- (2) 操作説明：時計文字盤を左右にスライドし、機能選択画面の「カウントダウン」アイコンをタップします。カウントダウン画面で時間を設定し、スタートボタンをタップするとカウントダウンを開始します。設定時間に到達するとお知らせ動画とバイブレーションでお知らせします。



1.8 天気、気温、UV指数の表示

- (1) 機能紹介：時計文字盤の1つで、時刻と一緒に、天気、気温、UV指数を表示します。
- (2) 操作説明：スマートフォンアプリと本製品を接続すると天気とUV指数のデータが同期されます。スマートフォンアプリ側では、天気とUV指数のデータを定期的に更新します。



② 通知機能

2.1 アラーム

- (1) 機能紹介：スマートフォンアプリから本製品のアラーム設定を行うことができます。繰り返しアラームの設定が可能です。設定時刻になると、スマートウォッチは10回振動したのちに消灯し待機状態になります。
- (2) 操作説明：“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→アラーム設定→時刻を設定

設定時刻になると、ウォッチ画面とバイブレーションでお知らせします。10回振動したのちに消灯し待機状態になります。



2.2 電話着信時のマナーモード切替、応答拒否

スマートウォッチの操作で、Bluetooth接続しているスマートフォンに電話着信があった時にマナーモードに切り替えたり、応答拒否ができます。

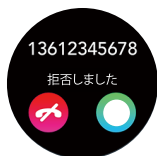
(1) 機能紹介

スマートフォンに電話着信すると、スマートウォッチが振動し、画面に着信通知を表示します。この画面で、スマートフォンのマナーモードへの切り替えや応答拒否の操作を行うことができます。操作後は、スマートウォッチの画面は消灯し待機状態になります。スマートフォンアプリでオン・オフ設定をします。

(2) 操作説明

“WearLog”アプリを開く→設定→メッセージ通知→着信通知設定

- a. マナーモード：スマートフォンに電話が着信し、ウォッチが振動した時、「マナーモード」をタップすると、ウォッチは振動を停止しマナーモード画面になります。
- b. 応答拒否：スマートフォンに電話が着信し、ウォッチが振動した時に、「応答拒否」をタップすると応答を拒否します。



2.3 ショートメッセージ、アプリメッセージ通知

スマートウォッチで、ショートメッセージやアプリメッセージ通知の確認ができます。メッセージ通知は、3件までスマートウォッチに保存されます。

(1) 機能紹介

スマートフォンがショートメッセージやスマホアプリ（LINE、facebookなど）でメッセージを受信した時に、スマートウォッチでメッセージを確認することができます。スマートフォンアプリでオン・オフ設定をします。

※iOSの場合は、ペアリングされていること、Android OSの場合はアクセス権限が設定されている必要があります。

(2) 操作説明

- オンオフ設定：“WearLog”アプリを開く→設定→メッセージ通知→メッセージ通知のオン・オフ
- メッセージを閲覧：ショートメッセージを例にとると、スマートフォンがメッセージを受信した時、ウォッチが振動しメッセージを表示します。タッチパネルを上下にスライドすると閲覧することができます（3秒間操作のない場合、画面は消灯します）。タッチパネルをタップするとメイン画面に復帰します。
- 過去のメッセージ通知を見る：時計文字盤画面から左右にスライドして機能選択画面に入り、さらに上にスライドして通知アイコンをタップすると過去のメッセージ通知を見ることができます。



2.4 座りすぎアラート

(1) 機能紹介

座りすぎと判断する時間を設定し、ユーザが設定時間を超えて座った状態の時、スマートウォッチが画面表示とバイブレーションでお知らせします。スマートフォンアプリでオン・オフ設定をします。

(2) 操作説明

- オン・オフ設定：“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→座りすぎアラートのオン・オフ
- 時刻・時間設定：座りすぎアラートをタップして設定画面（開始時刻と終了時刻、座りすぎ判断時間）→保存

2.5 Bluetooth接続切断通知

(1) 機能紹介

スマートフォンとのBluetooth接続が切断した場合、スマートウォッチに切断お知らせ表示、振動1秒間でお知らせします。3秒間の表示の後、画面は自動消灯します。スマートフォンアプリでオン・オフ設定をします。



2.6 運動目標達成通知

(1) 機能紹介

スマートフォンアプリで毎日の運動歩数目標を設定すると、スマートウォッチで目標達成表示とバイブレーションで通知します。

(2) 操作説明

“WearLog”アプリを開く→設定→運動目標→歩数設定→保存



3. その他の機能

1.1 装着テスト

心拍数計測の際、それに先立って、正しく本製品が装着されているかどうかのテストを行い、装着方法に問題がない場合続けて心拍数測定を行います。装着方法に問題があり測定できない場合、自動消灯し待機状態となります。

1.2 測定データの同期

(1) 機能紹介

スマートウォッチのデータはスマートフォンアプリと同期します。ユーザがアカウント登録していない場合は、スマートフォンアプリ内にデータが保存され、ユーザ登録済みの場合は、クラウドサーバにデータがアップロードされてデータの保全がなされます。この機能は、スマートフォンアプリでオン・オフ設定をします。

(2) 操作説明

“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→測定データの同期

1.3 時計文字盤のスタイル設定

(1) 機能紹介

時計文字盤のスタイルを設定できます。

(2) 操作説明

スマートウォッチの時計文字盤で上下にスライドしてスタイルを切り替えます。

1.4 腕を上げて画面オン

(1) 機能紹介

スマートフォンアプリで「腕を上げて画面オン」を有効にすると、時間を見る腕の振り上げ動作でウォッチ画面が自動点灯します。この点灯時間や動作を検知する感度も併せて設定できます。

(2) 操作説明

- オン・オフ設定：“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→「腕を上げて画面オン」をオン
- 調節：“WearLog”アプリを開く→設定→デバイス→「腕を上げて画面オン」をタップ→時刻と感度を設定

1.5 各種機能設定の初期状態

本製品の工場出荷状態での初期設定は以下のようになっています。本製品を初期状態に戻したいときはファクトリーリセットをかけるとこの状態に復帰します。

メッセージ通知：電話着信オン、その他オフ

座りすぎアラート：オフ

Bluetooth切断アラート：オフ

心拍アラート：オフ

睡眠モニタ：オン

天気：オン

運動目標：8000歩

単位：メートル法

心拍数自動モニタ：オフ

腕を上げて画面オン：オン、感度5

画面ロック時間：5秒間

省電力モード：オフ

画面輝度設定：明るさ4

言語：日本語

1.6 オン・オフ設定

(1) 機能紹介

スマートウォッチの画面上で「アラーム」、「Bluetooth切断通知」、「腕を上げて画面オン」、「座りすぎアラート」などの機能のオン/オフ設定が可能です。

(2) 操作説明

本製品のメイン画面でタッチパネルを指で右にスライドして、機能選択画面に切り替え、次に上にスライドして設定アイコンを短くタップし、スイッチ設定を選択、メニュー画面でそれぞれのスイッチを選択します。

1.7 省電力の設定

画面点灯時間を短縮し、通知バイブレーションを弱めることで省電力をはかり電池の持ちをよくします。スマートウォッチ本体の省電力設定は、ワンタッチで行うことができます。

“WearLog”アプリの設定→デバイス→省電力モード

その他、省電力を最優先する場合には、画面輝度を下げる、心拍数自動モニタや精密測定モードをオフ、各種着信通知およびアラートを減らすかオフにすることで消費電力を抑えることができます。

1.8 その他

本製品は、スマートウォッチ側で画面輝度調整と画面がロックするまでの時間を設定することができます。

アフターサービス

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

アフターサービスについてご不明な場合は、キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター：



0570-00-9106

受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：**E-mail：support@qriom.com**

ホームページ：[キュリオム](#) 

個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理義務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。